

グループの資本政策

当社グループは、「財務の健全性の確保」、「資本効率の向上」、「株主への適正な成果の還元」の3つの観点から、企業価値の向上を目指していくことを資本政策の基本方針とする。

1. 財務の健全性の確保

- ・自己資本比率40%の確保を図る。
- ・政策保有株式は、その保有意義を定期的に検証し、継続的に見直しを行う。

2. 資本効率の向上

- ・ROE8%を目標とする。

3. 株主への適正な成果の還元

- ・安定的な配当の継続と業績等を勘案し、適正な成果の配分を基本とする。
- ・連結業績との連動性と安定配当のバランスを勘案して配当金を決定する。
- ・配当性向30%を基準とする。

なお、上記基本方針については、経営環境等の動向、業績の状況等を踏まえ、適宜、取締役会で見直しを行う。

以 上